

【学校教育目標】

郷土に誇りを持ち、未来を拓く、心豊かな子どもの育成

「やったことないにチャレンジ」する生徒・職員・学校



合志中学校だより

第7号 令和5年7月20日(木) 文責 校長 中村 浩
主幹教諭 吉良 洋輔

【前期前半大変お世話になりました】

期待と不安が入り混じっていた始業式の姿と比較すると、現在は、活動に一生懸命取り組む生徒の姿が光り輝いています。この4ヶ月間、新しい人間関係をつくり上げようと、一人ひとりが努力した結果だと思えます。保護者の皆様方にも、様々な面でご支援とご協力をいただき、本当に感謝申し上げます。



いよいよ、待ちに待った夏休みが始まります。夏休みは、何事にも自分で主体的に取り組む期間となります。そのために保護者の皆様には、お子様へ声かけのご協力をお願いします。子供たちが健康で安全に有意義な生活が送れるよう、子供たちにとって成長の一步となる夏休みになることを願っています。「やったことないにチャレンジ」する夏休みを。

【eライブラリについて】

今年度より、タブレットで教科の学習ができるように「eライブラリ」を導入しています。この前期前半、授業の中で活用していた教科、課題として活用していた教科、確認テストとして活用していた教科など、多くの場面で活用を進めてきました。これから迎える夏休みでは、各教科から課題が出されます。課題を仕上げることはもちろんのこと、それに加え、前期前半での学習の振り返りをするためにも、ぜひ「eライブラリ」を活用してください。夏休みが終わると、前期期末テストが控えています。前期前半で授業の内容がしっかり理解できていたとしても、夏休みに全く復習をしなければ、多くの学習内容が頭の中から離れてしまいます。夏休み中の継続した取組が、必ず成果となって表れてくることでしょうか。特に、3年生は充実した受験勉強に励んでください。



【夢実現プロジェクトに取り組みましょう】

学校だより第5号でも紹介しました、合志市小中一貫教育推進に関わる「志合わせて夢実現プロジェクト」。これは、『提言①：子どもたちによるMyプロジェクト』・『提言②：家庭生活におけるHomeプロジェクト』・『提言③：学校におけるSchoolプロジェクト』・『提言④：地域におけるCommunityプロジェクト』・『提言⑤：合志市行政におけるkoshicityプロジェクト』の、5つのプロジェクトです。これから迎える夏休み、ぜひ「こだわり」を持って以下の内容に具体的に組み込んでいただき、それを継続していけるよう、ご家庭でもご協力をよろしくをお願いします。



【提言①】

子どもたちによる「Myプロジェクト」	夏休み前	夏休み後
○ 朝は自分で起きましよう。(「起こされる」から「自分で起きる」へ)	◎・○・△	◎・○・△
○ 朝食を食べましよう。(「用意してもらう」から「自分で用意できる」へ)	◎・○・△	◎・○・△
○ 自ら学びましよう。(夏休みの課題の他にも本や新聞を読んだりしよう)	◎・○・△	◎・○・△

【提言②】

家庭生活における「Homeプロジェクト」	夏休み前	夏休み後
○ 先に挨拶と返事の「ハイッ」に取り組ましよう。	◎・○・△	◎・○・△
○ 役割作りこそ居場所作りです。みんなで家事を分業しましよう。	◎・○・△	◎・○・△
○ 心を傾けたノーメディア会話を大切にしましよう。	◎・○・△	◎・○・△

